

平成 30 年度 女性による元気な地域づくり応援講座事業

～ナナジョが輝く ナナジョがつながる～

私、ななこく女子。

～はじめに～

私たちは、筑後七国（筑後市、八女市、みやま市、柳川市、大川市、広川町、大木町）の「くに」の垣根を越え、女性目線で七国の魅力を発掘・発信していくために必要なスキルを身につける目的で講座を開講いたしました。

まず、私たちが講座の中で一番大切にしたいと感じたものは、人と人とのつながりです。女性同士で協力して、困っている人がいればお互いに助け合うことができる信頼関係を作ることが重要であり、現代の生活ではなくなりつつある「つながり」をこの元気塾を通して作りたい、目指すは現代版婦人会という思いから、その名称を「ななこく女子。」と名付けました。

そこで、実行委員で「ななこく女子。」としてどのような学びが必要であるか会議を重ね、その結果、講座には、「ななこく」の仲間と出会い、夢を叶えたい、思い通りに見た目印象を輝かせたい、コミュニケーション力を身につけたい等、自分自身の魅力を知ると同時に、筑後七国の魅力を知り発信する力を身につけ、地域と一緒に夢を叶えるために必要なエッセンスを盛り込む必要があると考えました。

同時に、この先生からはこんなことを学びたい、そして、こんな風な自分になりたいというイメージと希望を持って、ななこく女子。のシンボルとなるロゴマークが複数の候補の中から決まりました。そして、いよいよ、私たちが輝き、つながるための「ななこく女子。」（通称ナナジョ）講座がスタートしました・・・。



筑恋邸は、筑後市の体験居住施設です。「筑恋邸」を開講式に選んだ理由は、ここで官民が一体となり、地域住民の方々を巻き込んでイベントやたくさんのお話し合いがなされた場所だということと、ここで話した夢は実現するというジンクスがあるためです。私達、七国女子が掲げた「地域と一緒にそれぞれの夢を叶える」というテーマにぴったりの場所であったので、開講式会場に決めました。

講師① 松本恭子氏 (元筑後市副市長)

「リアルななこく女子」～私にとっての七国～

講師② 安西 司氏 (船小屋鉦泉焼 陶磁器作家)

「知っているようで、知らなかった 私達の住むまち (筑後七国)」

講師③ 芝田良倫氏 (大木町地域おこし協力隊・都市農村交流員)

「すべては『筑恋邸』から始まった♡ よそ者が感じる筑後七国の魅力」

松本さんより、観光としての七国を統計的に教えていただき、クイズを交えながら、とても楽しく学ぶ事が出来ました。

安西さんは大川市出身で筑後・船小屋をこよなく愛し、自分の足で歩いて、目で見、実際に人と会って、人脈と信頼と知識を積み重ねて来られた方で、地域おこしも、仕事も、全ては人とのご縁を大切にすることから始まると考えられている方です。まさに、ナナジョが目指すところなので、とても勉強になりました。

芝田さんは元福岡市民で、あるきっかけから、会場である筑恋邸に体験居住後、最終的には移住され、地域おこし協力隊になりました。

芝田さんご自身が筑恋邸で体験居住をされていた期間に、たくさんの方が訪れ、芝田さんを中心に笑顔が生まれました。仕事や地域おこしに関わる時に、一番大切な事＝ワクワクする気持ちを教えていただきました。人を笑顔に出来ることは、とても素晴らしいおもてなしの原点だと思います。

第1回講義は3人の講師の方にお話をいただきましたが、これらの講義を通して、まずは地域について興味を持つこと、そして、知ることが大切であると強く感じました。

❀ vol. 2 平成30年9月9日（日）（in サンコア）

講師① 杉浦しのぶ氏福岡県男女共同参画センター（あすばる）情報支援課
「心のウォーミングアップ」

講師② 高倉和世氏（プリズマチカ代表）

「人生のベクトルをHappyな方へ↑」

～見た目の印象を輝かせれば、輝くものが引き寄せられてくる～

最初に、あすばるの杉浦さんに、受講生同士打ち解けることができるようにとアイスブレイクをしていただきました。まるで子供にかえったようにみんなではしゃぎ、皆さんとの心の距離が一気に縮まり、ナナジョの雰囲気が一気に和やかになりました。

次に、高倉氏より印象ワークとスマイルトレーニングをしていただきました。自分自身と相手を知る為のワークショップで、表情筋をやわらかくすることで、ナナジョみんなの笑顔にたくさんの花が咲きました。

受講生の皆さんと実行委員、県や市の職員の方々や講師の方みんなで作っていることを実感出来た講座でした。特に感じたのは、受講生の皆さんの素敵な笑顔と講座対する姿勢と、お互いを尊重し、みんなで助け合う温かい雰囲気が自然と出来上がっていました♡

❀ vol. 3 平成30年10月14日（日）（in チクロス）

講師 森重裕喬氏（株式会社ホーホウ 代表取締役）

「夢を『カタチ』にするための手法」

～身近な“あたりまえ”を、いつもと違う角度で言葉にしてみる～

とても面白い内容でした♡

『日常の風景を切り取り、観察する』これが、以外と難しく、普段、いかに自分の主観の中で生活しているかということに気づきました。

しかし、ナナジョの皆さんはとても発想力も豊かで、講師の森重さんに「ナナジョのみなさんは面白い！」と仰っていただきました♡

もっと、物事を違う角度からみることが出来れば、仕事もプライベートも大きく変わるような気がします。

まずは、日常の物事や風景の解像度を上げること、それを自覚することが出来たことが、大きなステップとなりました。

✿vol. 4 平成30年10月26日（金）（in サンコア）

講師 溝口善也氏（筑後市地域おこし協力隊・恋の担当）
「日常の中から感じられる地域の課題やニーズからの
プロジェクトを考える講座」

始めに、受講生同士で相手の良いところをほめ合うワークショップがあり、時間が足りない程でした♪

次に、班ごとに分かれ、それぞれ地域活性化のために何ができるかプロジェクトを構想して発表しました。

それぞれの班の個性が出ており、実際に実施出来そうな企画ばかりで、皆さんで一つの企画を作り上げる楽しさを体験出来て、とても楽しかったです。

今まで学んだ事を実践して、プロジェクト構想を通して今後につなげることができる内容でした。

✿vol. 5 平成30年11月18日（日）（in 筑恋邸）

講師 村田まみ氏（大刀洗町役場 地域振興課長兼自治振興係長）
「地域と一緒に輝く夢を叶えるメソッド」
～町の人を泣くほど喜ばせたい！～

まず最初に、人を元気にする方程式は、「得意なこと×社会に良いこと×小さな経済」ということを教えて頂きました。

私達ナナジョにとって、とてもためになるリアルなお話がたくさんあり、また、「あなたにとって喜ばせたい人は誰か」を考え、それは家族、友人だけではなく、自分自身であってもよいということ、また、夢を実現させるために自分自身がやりたいことを何度も受講生の中で発言していく中で、夢を口に出して改めて自分の想い、志になることを感じました。

村田さんの軽快な語り口で展開されるメソッドは、時間が経つのも忘れて聞き入ってしまうほど楽しかったです。

そして、講座の後、村田さんも一緒にお茶会をさせていただき、その中で、新しいナナジョ企画も生まれました！

❀ vol. 6 平成30年12月1日(土)(フィールドワーク)

講師 森勝己氏(アドエム DESIGN 代表)

「柳川のおもてなし リピーターを増やすには」

私たちは、今回のななこく女子講座を受講する中で、七国の魅力を直に感じるべく、講座を通して学んだことを意識しながら七国を巡る『ナナジョツアー』を催行しました。

八女市、みやま市、柳川市を巡り、八女市では伝統工芸館にて手すき和紙作りに挑戦し、オリジナルのハガキを作ったり、日本一の大型金仏壇や八女福島の灯籠人形屋台を見学したりしました。また、昼食にはみやま市にある「サクラテラス」へ行き、お野菜たっぷりのランチビュッフェを堪能しました。

その後、柳川市へ移動し、お堀めぐりをしました。船頭さんはななこく女子講座でカメラマンもされている森勝己さんで、お堀を巡りながら「柳川のおもてなし リピーターを増やすには」というテーマで講義をしていただきました。

観光と産業が密接に結びつくことで雇用が生まれ、人と人、観光と産業など複数のものと繋がっていくことが重要だというお話を伺いました。

ツアーの日が12月1日ということもあり、ちょうどこたつ舟の初日でしたが、お天気にも恵まれ、約2時間かけて美味しいお菓子と温かい紅茶をいただきながらのとても贅沢な時間でした。

❀ vol. 7 平成31年1月13日(日)(in 明治館)

講師 田中久仁子氏(一般社団法人ちいきのカンパニー 理事)

「Just do it 行動力あるのみ」

今までの講座を通して、私達ナナジョのテーマでもある「地域と一緒に夢を叶えること」を自ら実行され、女性目線で地域の様々な問題に取り組まれている田中さんより、より深い学びがあるのではないかとということで生まれた追加講座です。

最初に、福岡県は九州男児という言葉があるように、全国と比較しても男女格差が大きいというジェンダーギャップのお話を伺いました。

共働き世帯が多く、子どもについてゆっくり向き合う時間が取れないことが背景にあるとの事でしたが、これらのことは、各家庭の問題ではなく、地域的にサポートするシステムが必要であることを強く感じました。

そして身の回りに起きていることや疑問に思っていることは、一人一人が声を上げていかなければならないということをお話いただきました。

✿Vol. 8 官民ワークショップ&修了式 平成31年1月27日(日)

修了式当日、七国の自治体の方にもご参加いただき、七国の活性化を目指し、参加者の皆様とななこく女子とが自由に意見交換を行う官民ワークショップを行いました。

ファシリテーターをあすばるの杉浦さんをお願いし、神崎センター長にもご参加いただいて3つのグループに別れ、「ふせんミーティング」を行いました。

最初に左隣の人の似顔絵を描くところから始まり、初対面である自治体の方とも和やかな雰囲気となり、一気にグループに一体感が生まれました。

そこから地域のためにできること、必要なことをピックアップし、そこから、①たくさんの人との出会い、②TNJ(Tちくご、Nななこく、J女子)の結成、③資金を集めたい!というテーマが、それぞれ生まれました。

一人がふせんに書いたアイデアに、他の人がツリーのように次々と意見をつなげていく手法は大変面白く、次々とアイデアが生まれ、あっという間に時間が過ぎました。

自治体の方からも、「楽しみながらの有意義なワークショップでした」というご意見をいただき、また、何かの機会にぜひ官民ワークショップを開催したいと思いました。

✿「なないろ。」 平成31年3月3日(日)

私たちナナジョは、ななこく女子講座を受け、その成果をお披露目したいという想いから、第5回目の村田まみさんの講座にて発案を得たナナジョ企画「なないろ。」を平成31年3月3日に開催することにいたしました。

なないろと同じ、7人のプロがそれぞれの持ち味を活かした美と癒しの空間をプロデュースしており、そこには来場者の皆さまのためのコンシェルジュもおります。

癒しの空間には、完全自家焙煎の珈琲と無添加のお菓子、そして、子どもから大人まで楽しめる読み聞かせコーナーも用意しています。

そして、何より、その開催場所は、開講式と村田さんの講座開催場所であった筑恋邸です!!

ナナジョの夢実現企画「なないろ。」に、皆様、ぜひご来場ください。

～最後に～

ななこく女子講座を通して、私たちは、地域を知り、自分を知り、コミュニケーション力をつけて情報を分析して発信する、ということ学びました。

そして、「なないろ。」企画では、ななこく女子から派生した「なないろ。実行委員会」が設置されました。

最初は受け身だった受講生が、今ではお客様に喜んでいただけるためにどうしたらよいか、主体となって考え、試行錯誤を重ねながら準備を進めています。

ナナジョ一人一人が役割を持ち、誰一人として欠けてはならない存在となり、当初目指していた人と人とのつながり、ナナジョ同士の絆が、今、しっかりとできていることを実感しています。

ななこく女子。との出会いに、感謝♡